



伊豆の国市 議会だより

2021年11月1日発行

No.62

編集

伊豆の国市議会だより特別委員会

〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1

☎ 055-948-1417 FAX 055-948-2913

<http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/>



せいたかどうじりつそう
国宝 制吒迦童子立像 運慶作



こんからどうじりつそう
国宝 矜羯羅童子立像 運慶作



あみだにょらいざそう
国宝 阿彌陀如来坐像 運慶作

写真提供：願成就院

9月定例会

- 常任委員会報告 2~3
- 一般質問 4~9
- 議会中継の視聴の方法 10
- 議決結果・賛否一覧 11
- トピック・議会の動き 12

願成就院

北条家の氏寺として北条時政が建立し、義時・泰時の3代にわたって整備にわたっていました。創建時の御尊像である国宝・運慶作5体の仏像が安置され、境内には時政の墓があります。



総務観光建設委員会

伊豆の国市公共施設等総合管理基金の条例の制定について

■決算剰余金の財源確保のプロセスは、どういった状況で判断していくのか。

決算剰余金は、予算に編成する際に9月定例会の補正予算で決めていく。条例でも「基金の積立ては予算の定めるところによる。」と2条で定めている。

令和2年度伊豆の国市一般会計歳入歳

出決算の認定について

■ふるさと寄付金の返礼品ベスト5は。
1位は「お水2リットル18本」、金額5400万円。2位は「市内宿泊券千円券30枚つづり」、金額5400万円。3位は「お水2リットル12本」、金額2262万円。4位は「市内宿泊券5千円券27枚つづり」、金額1575万円。5位は「宿泊券5千円券12枚つづり」、金額1080万円。



お礼品カカタログ

■書庫移転事業費が6500万円余であるが、国を挙げてデジタル化を推進している中で令和2年度はデータ化しないで保管しているが、今後はどうし

ていくのか。

全庁的にプリンターとコピー機を廃して、デジタル系の複合機でコピーした時点で文書に番号が付き、デジタルとして保管されていく。最小限必要なものだけプリントしていく計画。

令和2年度伊豆の国市水道事業会計剰

余金の処分及び決算の認定について

■令和2年度から簡易水道が入っているが、水道料金の収益状況から見て、今後値上げ等は考えているのか。

水道料金の改定については、水道事業ビジョン及び水道事業経営戦略として10年間の将来的な水道事業計画及び水道事業財政計画を策定するもので、この内容を把握した上で料金改定の検討をする。

令和2年度伊豆の国市下水道事業会計

剰余金の処分及び決算の認定について

■流域下水道流入量がなぜ増えたのか。

昨年7月、長期に雨が降り、下水道に雨水が増加したためと推測している。浸入水対策として、耐用年数が過ぎたマンホール蓋の交換、またはカメラ調査を実施。調査の結果、破損が判明した管渠については、昨年度から更生

工事を実施。また、有収下水量が減少した理由の主な原因は、新型コロナウイルス感染症による事業所の水量が減少したためと推察している。

日本政府に「核兵器禁止条約」の署名と批准を求める意見書」の提出を求める請願について

■紹介議員による要旨説明

日本政府が、核兵器禁止条約に反対し、調印も批准も拒んでいることに、強い違和感を覚えている。唯一の戦争被爆国として、被爆者の叫びをわがごととして先頭に立って条約成立に尽力し、条約に署名し批准することはもとより、全ての国に対して条約の加盟を要請し、核兵器のない世界の実現に向けて積極的な役割を果たすべきである。

■質疑応答

■国連加盟国の約3分の2に当たる122カ国で採択されたということだが、現在、批准している国は何カ国か。批准国は55カ国。

■請願者の「九条の会」と「新日本婦人の会」はどういう組織か。

「九条の会」は、日本が戦争を永久に放棄して、戦力を保持しないと定めた第9条を含む日本国憲法の改定阻止を

目的とした会。「新日本婦人の会」は、貧困や飢餓、環境など世界的な問題に對して、民間の立場から国境や民族、宗教の壁を越えて取り組むNGO団体。

■討論

■昭和20年に広島と長崎に原子爆弾を落とされた日本は、核兵器の廃絶に向かつていくべき。昭和45年に5カ国（米国、ロシア、英国、フランス、中国）の核保有を認め、それ以外の国の保有を禁止する「核拡散防止条約」を、日本は批准した。「核兵器禁止条約」は、すべての国で核の保有や使用を禁止することとなり矛盾する。日本の安全保障の考え方は、米国の核の傘（抑止力）の下にいて、現実の脅威に適切に対処しながら核軍縮を前進させる道を追求していくもの。核の傘の下から抜けければ、隣国からの核の脅威にさらされる。

■核兵器の廃絶は、世界の責務である。これをなくすことは難しい問題であるが、人類が生存していくために必要なこと。国同士の駆け引きで核をちらつかせることは、人類にとっても不幸なことであり、こういうことがあってはならない。この運動を日本が先頭に立ってやっていくべきである。

■結果 不採択（賛成少数）

福祉文教経済委員会

令和2年度伊豆の国市一般会計歳入歳出決算の認定について

■生活保護扶助費の約10億

8900万円のうち4分の1は市の一般財源からの負担であり、保護率1・38%（令和3年7月）は高いと言える。減らすにはどのようにしたらいいと考えるか。

扶助費の中でも医療費扶助が多く、軽症のうちに医療機関を受診して、扶助費を抑える取り組みを進めていきたい。

■給食費徴収管理が令和2年4月より公会計化されたがこれまでと違う点は。

保護者の指定口座からの引き落としとなり、未納等の滞納時は今までと同様に児童手当からの引き去りとなる。

■小中学校の1人当たり給食費用の3地区の差が、給食の内容の差に出ないか。また、業者のローテーションなどは考えているか。

令和2年度から公会計化と料金改定をしており献立等に差が出ることはない。金額差は施設の状態や維持管理費、配送の有無等によると認識している。

最低生活費	
年金、児童扶養手当等の収入	支給される保護費
支給される保護費	

現在入札で行っていて、より競争意欲の働く入札方式を検討していきたい。

■幼児教育・保育無償化がスタートしたが、歳入について、国、県の分はどのくらいか。今までと基本的には変わらないのか。

民間園の運営費にかかる国庫負担分は2分の1、県市がそれぞれ4分の1。令和元年10月から3月分は財政負担措置があったが、令和2年度からは無償化前と同じ状態になった。

■商工会の小規模事業経営支援事業費補助金1469万3924円の説明を。

商工会の経営指導員の人件費。

■全国高校生パンコンテストと産業振興との関係はどう考えるか。また、ふるさと納税で商品化した店舗数は。

入賞作品を商品化することが産業振興に寄与すると考える。昨年度入賞作品はふるさと納税の返礼品として商品化し、今回は1店舗が対応した。



全国高校生パンコンテスト

■コンビニ証明の交付サービスについて、国などの補助はあるのか。

個人番号カードの普及に関して雇い上げる会計年度職員の報酬や、消耗品・郵送料については国の補助があるが、交付サービスについては、補助はない。

令和2年度伊豆の国市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

■収納率はどうのくらいか。また、減免金額1388万3千円の説明を。

課税収納率は93・18%。減免についてはコロナウイルス感染の影響によるもので、国が全額の補助。

■事業基金4億7600万円のうち、繰り入れが1億円であった。基金はどのくらいあれば心配なく運営できるか。

コロナウイルス等、基金を活用しなければならぬこともあり、基金が2億円を切るとかなり不安になる。

令和2年度伊豆の国市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

■収納率が100・27%とあるが収納率が調定額を上回ることあるのか。

特別徴収と普通徴収を分けている。特別徴収（年金からの天引き）で年金機構からすでに収納されていて死亡や転出した場合、収入として保険料が残

る形になる。

令和2年度伊豆の国市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

■介護保険料収納率が0・09%増加したがその状況は。

年金からの天引きである特別徴収は93・2%、納付書か口座振替の普通徴収は6・8%である。

■介護給付費国庫負担金過年度分返還金が、6600万円で高額だが。

国庫負担金は当初申請の後、変更申請を行い、翌年度に実績報告に基づき精算する。令和2年度はコロナの影響で年度途中の変更を国が認めなかったため。

令和2年度伊豆の国市楠木及び天野揚水場管理特別会計歳入歳出決算の認定について

■基金を確保した上で一般会計への統合を検討することが必要ではないか。

特別会計の中だと限られた財源の中でのやりくりになってしまっているので、一般会計の方が突発事故に対しての対応がきくことは承知している。地元の方々に途切れないように継続して話していく。